

研究班うてなーに?

JA愛知厚生連 豊田厚生病院 臨床検査室 伊藤 彰洋

自己紹介



滑り芸が得意なメタボアラサー

- ✓2015年に臨床検査技師として第一歩を踏み出す。 尿沈渣を中心に一般検査を2年間従事 部署異動で生化学免疫たまに一般時々輸血
- ✓2020年度より愛臨技一般検査研究班班員になる。

2022年から(一社)日本臨床一般検査学会の事務局もやってます。

若かりし日々の私(少し長いですが3スライド程お付き合いください)

尿検査?ゆーて大事じゃないっしょ **ワンチャン飲もうぜ!**



就職

赤血球形態・白血球の生死判定 円柱の生成機序・上皮の形態 異型細胞の見分け方・・・ これ面白いぞ!



研修会いってみよ!
・・・知らないこと多いな。
もっと勉強したい!



経験

技師1年目のとある研修会にて

〜研修会1日目〜 この後懇親会あるんだよな 折角だし行ってみよ! 検査業務・プライベート・・・ いるんな情報交換できるやん! 新たな出会いもできた! 重鎮数名・某県班長 研修会実行委員長と一緒に

勢いでがのラーメン食べた 夜中3時まで盛上がった (翌朝寝坊しなくて良かった)



夜



おかわり



1年間技師を経験して思ったこと

✓人との出会いは大切!

今こうしてメッセージを伝えているのも研修会の出会いがあったから。 出会った皆様から可愛がれ、勉強もさせてもらっています。 特にラーメン屋の時間は私の技師人生を大きく変えました。

- ✓教わったことを、今度は自分が教えたい!
- √そのために研究班に入ってみよう!



さて・・・

前置きが長くなりました・・・。

ここからが本題です!

愛臨技研究班を紹介します!



そもそも研究班って?

- こんなイメージをお持ちではないでしょうか?
- ✓大変そう・・・
- ✓めっちゃできる人がいる。何か失敗するかも・・・不安・・・
- ✓研修会やサーベイで色々準備してくれている。
- ✓入ったらすごく勉強になりそう。

実際はどうなんでしょう? まずは活動内容からみていきましょう!

愛知県臨床検査技師会の研究班

愛知県では分野別に9つの研究班が活躍しています。

微生物

血液

生物化学分析

病理細胞

生理

一般

輸血

遺伝子染色体

生殖医学

研究班の目的

会員の皆様のために、これらを目的に活躍中です!

技師の知識技術の取得と向上 👩 🚳

検査精度向上 標準化



他施設との交流 情報提供





研究班の活動内容

2023年度一般検査研究班の例(予定を含む)

座学は基礎的な内容のみでなく他職種業務・ 応用・最新の内容まで幅広く扱います。 実習では基本成分から珍しい成分も観察でき ます。有意義なプログラムで毎回好評です!

時期	行事	内容	開催形式
5月	研究会	血尿・貧血	ハイブリッド開催
6月	基礎講座1-1	上皮・血球・症例	Web開催
7月	基礎講座1-2	円柱・結晶・症例	Web開催
8月	精度管理調査	いわゆるサーベイ	各施設
11月	基礎講座2	穿刺液・R-CPCと鏡検実習	現地開催
12月	講演会	血液透析·腎移植	Web開催
2月	精度管理報告会	サーベイ結果	オンデマンド開催

活動内容の紹介

活動内容に際して必要な準備は以下の通りです。

- ✓フォトサーベイ用の鏡検画像集め 4月頃から班員全員で集めます。班員と施設の皆様の協力が大切です。
- ✓講演スライド作成 講師となった技師が心をこめて作成します。年に1回は担当します。
- ✓サーベイ試料の準備・データのまとめ
- ✓標準化リーフレットの作成
- ✓県学会の座長・支部研修会の運営



活動内容の紹介

講演スライドの一例です。

- ✓文献をコピペだけ・・・はNGです。
- ✓自分の言葉・表現で講演します。
 受講生に伝わるよう頑張ります。
- ✓講演後のアンケートでバズると テンション上がります!

基礎講座なので基礎的な 内容になっています。

髄液検査の基礎

JA愛知厚生連豊田厚生病院 臨床検査室

髄液の検査方法(肉眼的観察)

▶混濁:細胞増加

細菌性髄膜炎では著しい。

▶日光微塵:軽度の細胞増加

数百/µLでみとめる。



髄液の検査方法(多形核球;好中球)

12~14μm

不整形で無色

分葉核

活動内容の紹介

ありがたい感想・意見をたくさんいただいています!

- とても勉強になりました!
- 今後の業務に生かしたい!
- () 〇〇の見方を教えてほしい
- なぜこれが●●になるの?



✓質問や疑問は、勉強のきっかけや振り返りになります。

講演以外にも実習・精度管理・標準化等様々な活動があります。

ちなみに・・・

研究班の活動は

愛臨技のHPからも確認できます。

Labo NEWSにも掲載されています。

HPより~研究会活動~



文字サイズ A A

研究班活動



血液検査に関する知識、技術の取得に寄与でき

るように研究会の開催や精度管理の推進に努力

会員の生涯教育に役立てていただけるように活

病理組織診や細胞診の技術・知識の向上を目指 し日常業務に役立つ情報提供を行っています。

微生物検査研究班

微生物検査の幅広い知識、技術の向上、標準化 を目的とし、他施設との交流による。個々では 難しい技術・情報の提供など、会員に役立つ活 動を目指します。

生物化学分析検查研究班

臨床化学、血清免疫検査を中心に、検査精度向 上、診療支援に繋げるよう結果の解釈について 学ぶとともに施設間差是正を目的として標準化 を推進しております。

生理検査研究班

一般検査研究班

血液検查研究班

動しております。

病理細胞検査研究班

△ PAGETOP

一般検査研究班

一般検査の知識と技術の向上、標準化

図 班へのお問い合わせ

一般検査研究班のページは こんな感じになっています。 行事予定・アンケート結果が主ですね。 ご質問ありましたらお問い合わせから

連絡下さい。

研究班活動・行事予定

2023年06月16日 終了しました

第22回愛知県医学検査学会ハンズオンセミナー 参加者 募集のお知らせ

2023年06月13日 終了しました

7月8日(土)基礎講座

2023年05月08日 終了しました

令和5年5月13日(土)に開催の血液検査・一般検査研究 班合同研究会のWEB参加について

2023年05月08日 終了しました

お知らせ

2023年07月11日

7/8(土) 基礎講座 アンケート結果

2023年07月06日

6/10(土) 基礎講座 アンケート結果

2023年05月23日

5/13 (土) 血液検査・一般検査研究班5月合同研究会 ア ンケート結果

2023年03月10日

2/11 (土) 研究会 アンケート結果

HPより~精度管理事業~

公益社団法人
愛知県臨床検査技師会
Aichi Association of Medical Technologists

愛臨技のご案内

臨床検査技師とは?

臨床検査技師を 目指す方へ

研究班活動

ここからアクセス!

ログイン?

ПОЛ

愛知県臨床検査 標準化情報 AiCCLS

2022年度 各精度管理

精度管理事業概要・アンケート調査

- 総括集-概要
- 精度管理報告会スライド
- 総括集-精度管理アンケート
- 総括集-フォトグラフ

サーベイの総括集・報告会の スライドを閲覧できます!

一般検査部門

愛臨技精度管理

事業部情報

精度管理事業担当者:服部 聡(公立西知多総合病院 臨床検査科)

実務担当者:野村 勇介(日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 臨床検査科)

蜂須賀大輔(修文大学 医療科学部 臨床検査学科)

文字サイズ A

望月 里恵(社会医療法人 明陽会 成田記念病院 検査室)

臨床化学検査部門

- 総括集
- 精度管理報告会スライド

免疫血清検査部門

- 総括集
- 精度管理報告会スライド

血液検査部門

一般検査部門

I. はじめに

本精度管理調査は、尿定性検査、便潜血検査(便中ヒトヘモグロビン検査)及び形態検査を実施し、県下の施設間差是正を目的とした。

Ⅱ. 対象項目

本年度は、尿定性検査(蛋白、糖、潜血の3項目)、便 潜血検査(便中ヒトヘモグロビン検査)、一般検査に関 実施していない設問に対しては、その回答欄は未記入を 選択するよう依頼した。

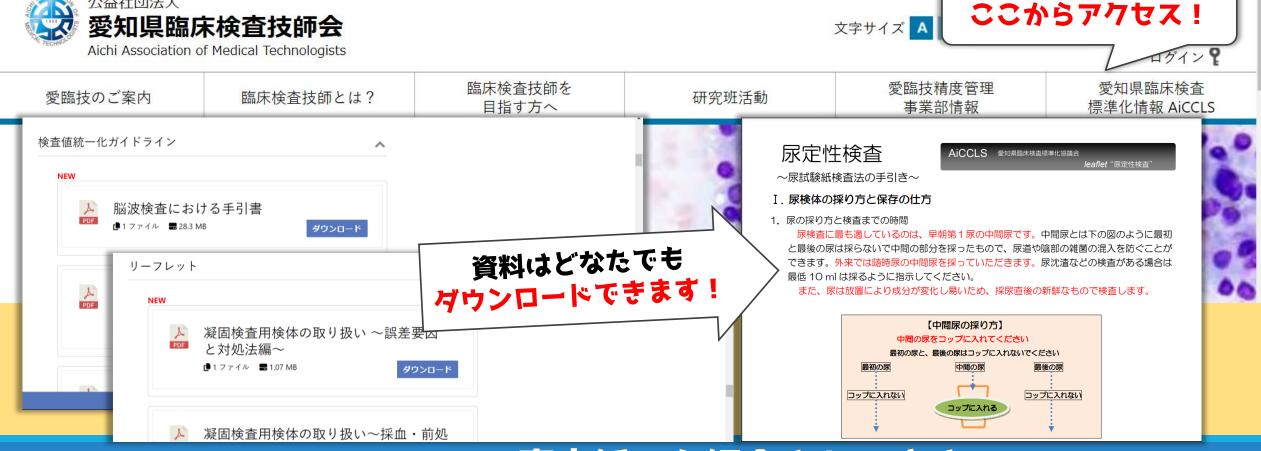
Ⅳ. 参加施設数について

尿定性検査の参加施設数は123施設、便潜血検査の参加施設数は98施設、フォトサーベイの参加施設数は最大104施設であった。

一般検査部門

HPより~標準化 (AiCCLS)

公益社団法人



Labo NEWSの裏表紙でも紹介されてます!

Labo NEWS

公益社团法人 **愛知県臨床検査技師会報 🔉**

R No.495 令和5年6月1日発行

Labo NEWS



Aichi Association of Medical Technologists Report

らぼニュース

CONTENTS

- ●巻頭言 コロナ禍で培った 学術部門活動………………
- ●フレッシュセミナー2023開催報告
- ●地区だより(東三河) ……………
- ●第22回愛知県医学検査学会に 関するお知らせ ······
- ●令和5年度 祝賀会・懇親会について
- ●講演会、基礎講座、研究会 ------- 5~-
- ●メールアドレス登録のお願い … 6
- ●愛臨技HP求人情報掲載について
- ●令和5年度 愛知県臨床検査精度

コロナ禍で培った学術部門活動

学術担当副会長 内田 一曹

約3年間の爆発的な新型コロナウイルス感染症により、学術部門活動も感染に対応できる活動を行って参りました。その中で培ってきた対応として、Web配信の運用が進み、会員の方々にも以前と同様、もしくは、それ以上の会員の参加者が多くありました。県外からの参加も多くあり、愛知県臨床検査技師会の活動が全国に知れわたることになりました。今年ごろから、新型コロナウイルス感染症も収束しつつあり、いろんな面で制限が緩和され、会員が集まる以前の集合開催へと戻りつつあります。会員の方も Web 配信の良さを十分ご理解しメリットを感じておられますが、そろそろ現地開催も実施してほしいという意見も少しずつ出始めています。この緩和されてきた流れに乗り、学術部門では以前の現地開催方法に戻しつつ、Web配信を活用していきたいと思っています。その対応として、サテライト研修やライブ配信も並行して活動していきたいと思います。

今年度の活動として、7月2日に開催予定の第22回愛知県医学検査学会は、久々の現地開催のみで行われます。 迫学会長のもと学会テーマ「臨床検査の New Normal」とし、知多市で開催されます。 将来に向けた「タスクシフト/シェアの実践」を取り上げ、活発な議論をして盛り上げて参りますので、多くの会員の参加を期待しています。学術部研究会活動としては、研究会26回、講演会9回、基礎講座10回を予定し、新人サポート・研修会、スキルアップ研修会も実施して参ります。 冒頭に述べたように現地開催やサテライト研修、ライブ配信など Web 配信も実施していき、学術部活動を今まで以上に内容

基礎講座や講演会の案内があります。 毎月皆様のもとヘメールされますので、 見逃さないようにしましょう!

講演会

遺伝子。染色体検査研究班

専門教科: 20点(レポートを提出した者に限る)

閲覧期間:7月8日出~21日金) 参加方法:日臨技 HP から事前登録 6月8日(れ~7月1日出)

※視聴方法は後日メールにて配信

定 員:なし 参加費用:なし

レポート:8月3日(木) 締切 配信方法:オンデマンド配信

テーマ:「続・がんゲノム医療について」

講 師:

1. がんゲノム医療の現状とピットフォール

三重大学医学部附属病院 ゲノム診療科 科長・教授 奥川 喜永 2. 遺伝子検査の院内体制の構築と精度管理について

三重大学医学部附属病院 池尻 会: 刈谷豊田総合病院 村上真理子

内 容:前回に引き続き、がんゲノム医療をテーマにご講演いただきます。がんゲノム医療の現状や今後の方向性、 次世代シークエンサーを使用した遺伝子検査、遺伝子検査をの院内体制や精度管理についてお話しいただきます。新しい知見を学ぶと共に、今後、遺伝子検査の院内導入を考えている施設の方々にはよい機会になると思います。賛助会員、学生の音さまは(aamt-gene@aichi-amt.or.jp)へ直接参加希望の旨をご連絡ください。後日、視聴方法についてご連絡いたします。

多くの方の視聴をお待ちしております。

生理検査研究班

専門教科: 20点

日 時:7月15日出 15:00~17:00 参加方法:日臨技 HP から事前参加登録 6月17日出~7月8日出

定 員:120名 参加費用:なし

所:日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院

研修ホール

テーマ:臨床検査技師が知っておきたい乳腺のこと

~検査から治療まで~

第 師:

1. 乳腺超音波検査の基礎 豊川市民病院 星川あすか

乳がん診療の実際

間崎市民病院 乳腺外科 がんセンター長 村田 透

会:愛知医科大学病院 淀川 千尋

内 智: 乳がんは女性が患うがんの中で最も多く、罹患率は年々増加傾向にあります。今回の講演会では乳腺超音波検査の基礎と実際の症例についてお話しします。また、実際どのように乳がんの診療が行われているのかを講演していたざきます。乳がんの診療についての話を伺う機会は少ないため、これからの検査に活かせる内容となっています。事前参加登録なしでの当日参加も認めますが、事前参加登録を推奨しております。定員に達した場合は事前参加登録を推奨しております。定員に達した場合は事前参加登録者優先のため、参加をお断りする場合がありますのでご了承ください。皆様のご参加をお待ちしています。

基礎講座

一般検査研究班

専門教科: 20点(レポート提出者に限る) 閲覧期間: 7月8日出 15:00~17:30 参加方法: 日臨技 HP から事前参加登録 6月8日は~7月1日出

定 貝: なし 参加費用: なし レポート: 7月8日(土) 締切 配信方法: ライブ配信

テ - マ:日当直で困らない尿沈渣の基礎(円柱・結晶編)

講 師:

1. 円柱の見方 JA 愛知厚生連 豊田厚生病院 伊藤 彰洋 2. 結晶の見方 藤田医科大学病院 鯉田 優花 3. ケーススタディ 愛知医科大学病院 小野内健太

司 会:社会医療法人明陽会 成田記念病院 望月 里恵 内 容:上皮・血球編に引き続き、7月は基礎講座(円柱・ 定 目:50人

参加費用: 8,000円(PassMarket にて事前支払い) ※PassMarket チケット購入用 URL は後日メー

ルにて配信

易 所:藤田医科大学 10号館3階 (旧 基礎科学実験センター)

テーマ:あなたの「困った!どうすればいいんだろう…」 を解決します!

講 師:輸血検査研究班班員

客:本年度は、予期せぬ反応に遭遇した時にどうすればいいのか悩んでしまう方を対象に、基礎的な手技のポイントから、行うべき追加検査やその解釈などの発展的なり容までカバーした実技講習会を開催します。今更聞けない些細な疑問や、日ごろ悩んでいる事などもこの機会に相談してください。みなさんが自信を持って輸血検査業務に臨めるようサポートします!久しぶりの対面での実技講習会です。多くの方のご参加をお待ちしています。





- ✓最初はペーペーで不安だったけど、やってみると達成感があって楽しい。 先輩方に手取り足取り教えてもらいながらできることが増えました。
- ✓講師を担当したり情報交換することで知識が増える。
- ✓友達が増える。他施設との繋がりができて情報をもらえる。 しばしば業務内容○恩痾やISO15189絡みで相談し合っています。
- ✓業務中に分からなかったことを気軽に聞ける。
 特に一般では不明結晶や寄生虫が話題に出ると盛り上がります。

おおむねイメージ<mark>通</mark>りですね。

班員として言いたいこと

ひょんな事で技師人生は大きく変わるものです。

きっかけは人との出会いが一番大きいと思います。

その第一歩が研修会への参加や研究班活動です。

ここ数年困難な状況が続きましたが、動きだしましょう!

そして私達と一緒に愛知県から盛り上げていきましょう!





今日が人生で一番若い日です!

失敗も成功も自分や周りの人たちの糧になります。

私達と共に行動して経験して学び、

若手から重鎮まで共に成長していきましょう!